

かんせいちゅうがっこう

寛政中学校だより

だいごう
第3号

よこはましりつかんせいちゅうがっこう
令和2年 7月13日 横浜市立寛政中学校

ゆめ かな ニジ プロジェクト 「夢を叶えるために~Nizi Project~」

こうちよう もり かつよし
校長 森 勝義

緊急事態宣言が解除され、約3か月ぶりに学校がⅠ・Ⅱ・Ⅲ期を経て再開しました。しかし、横浜市内や鶴見区内でもまだ予断を許さない状況が続いており、学校としても長期スパンでの対応が必要だと考えています。教職員と生徒たちと共に今置かれている状況をしっかりと理解し、当たり前のことを大切にしながら、一日一日を無駄のないように、安心して学校生活を過ごせるように努めていきたいと思ひます。

さて、ステイホーム期間、私がどっぷりとハマったことがあります。それは毎回録画し、妻と一緒に食後観ていた、韓流ドラマとオーディション番組です。2019年2月から「Nizi Project」というグローバルなオーディション番組が始動し、2020年6月に最終メンバーが確定しました。ドラマもそうですが、私は夢を叶えるために、ひたむきに努力を重ねる少女たちの姿や仲間と助け合いながら成長していく姿を観て、幾度となく涙しました。私自身、中学校という子どもの成長を願う場で、生徒たちの頑張る姿を見て感動し、何度も涙を流してきましたが、その感情と全く同じ思いを抱きました。そして、毎回心に響く言葉もありました。

日米10カ所で行われた地域予選、東京合宿、韓国合宿を経て、応募総数約1万人の中から9人のメンバーが選ばれた、オーディション密着番組で、総指揮を執る世界的に有名なプロデューサーの J. Y. Park氏の厳しくも愛のある言葉は、多くの練習生を勇気づけ、誰の心にもささる言葉、魂を揺さぶる言葉に私自身感動しました。選考も最終段階となり、選ばれた13名の練習生たちに熱く語った言葉が私にも語り掛けているようで感動しました。少し長文になりますが、紹介します。最終オーディションに入る前、13名の練習生を前に、「僕が君たちに期待することは、歌とダンスの実力が全部ではありません。それに劣らず持っていてほしいものは、立派な人柄です。その理由は君たちが世の中に良い影響を与えてほしいからです。本当に良い影響を与えたいなら、次の3つを必ず実行してください。『真実・誠実・謙虚』この3つが私たち JYP が追及する価値です。

真実は、隠すものがない人になれるという話です。カメラの前で、できない言葉や行動は、カメラのない場所でも絶対にしないでください。気を付けようと考えないで、気を付ける必要がない立派な人になってください。

誠実は自分との戦いです。毎日するべきことをすることです。自分自身にムチを打って歌の練習、ダンスの練習、語学の練習などをずっと続けていたら、それが積み重なって君たちの夢を叶えてくれます。

謙虚は、言葉や行動の謙虚ではなく、心の謙虚を意味します。自分自身が本当に足りないと思っ、隣にいるみんなの短所ではなく、長所だけを見て心から感謝することです。それが謙虚です。

この3つ、真実・誠実・謙虚は僕も今まで実行してきました。君たちもこの3つを心に深く刻んで、世の中に良い影響を与えるスターに成長してください。自分の短所に目を向け自分を責めることが謙虚ではなく、他者の長所に目を向けて感謝することが謙虚です。」この言葉が心にしみみます。15歳から19歳までの選ばれし9名のメンバーがどのように成長していくか、立派な人柄になっていくのか見届けようと思ひます。

人を育てていくには何が必要なのか、どのような言葉を掛けたいのか、勇気・やる気を奮い立たせるためには何を示さなければならないのか、私自身、J. Y. Park氏の心の中からにじみ出てくる多くの言葉を聞き、大変勉強になりました。「リスペクト アザース」の気持ちを忘れずにこの難局を乗り越えたいです。

せいとそうかい 生徒総会、オンラインで実況中継！

7月3日(金)令和2年度の生徒総会が行われました。いつもの生徒総会なら、全生徒が体育館に集合して会議に入りますが、例によって感染症防止対策を図るため、全校生徒が集まることができません。そこで教室と体育館を中継でつなぎオンラインで総会が開かれました。たぶん寛政中学校史上、初めての試みでしょう。ステージ上には議長団と3つの委員会が並び、クラス代表の質問者がフロアの椅子に待機しました。年間の計画が提案されると、質問者から鋭い質問が出され、それに委員長が即答します。いくつかの質疑応答が続いたあと、議長が「それでは提案に賛成の人は拍手で承認してください。」と指示すると、体育館は少し時間が止まったようになりました。じっと何かを待つような時間が流れます。実は、教室からの拍手を廊下の先生がトランシーバーで体育館の先生に報告していたのです。やがて議長に拍手多数だったことが報告され、「拍手多数と認められ、この議案は承認されました。」と議長が宣言しました。登壇していた3つ委員会が承認されると、次の3委員会と交代し、提案が始まります。とてもスムーズな進行でした。

では、ここでいくつかの質疑応答を紹介しましょう。「生徒会本部に質問です。委員会は男女1人ずつにする意味はありますか？」「各種委員はクラスごと男女同数と会則で規定されています。今後先生方と話し合って、会則を変えた方がいいかどうか考えていきます。」「生活委員会に質問です。心の健康教室とは何ですか？」「1年生から3年生が縦割りになって、睡眠やストレスなどテーマを決めてグループで話し合い、発表します。」

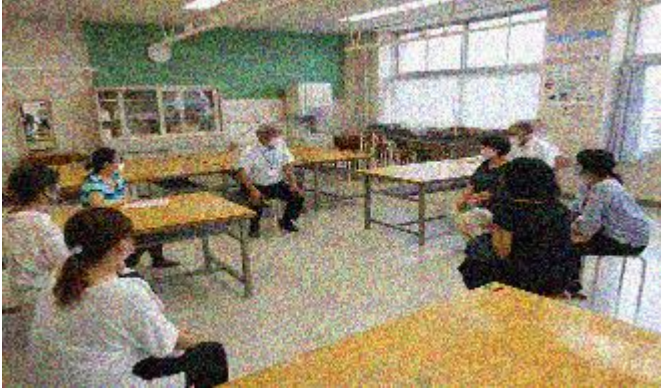
「図書委員会に質問です。特別貸し出しとは何ですか？」「夏休みや冬休みの前に、1人5冊まで貸し出します。」

「保健委員会に質問です。手洗いチェッカーとは何ですか？」「ウイルスに見立てた特殊な液を手塗って、手洗いし、特殊なライトを当てると、手洗いできちんと洗い落とせているかどうか分かるという器具です。」・・・
どうですか？しっかりと質疑応答がなされ、なかなか有意義な総会だったと思います。すべての提案が可決され、今年度の生徒会活動が本格的にスタートすることになりました。総会后、かねて気になっていたのも、教室に戻ろうとする生徒会長に聞いてみました。「本部がスローガンにしている『はす向かいの生徒会』とはどんな意味ですか？」すると会長は、「生徒会本部は、気軽に相談できる生徒会を自指しています。程よい距離をもって相談していきたいです。」と答えてくれました。「はす向かいの生徒会」・・・今後の活動が楽しみです。



ぎょうじせつめいかい こんだんかい おこな 行事説明会・懇談会を行いました

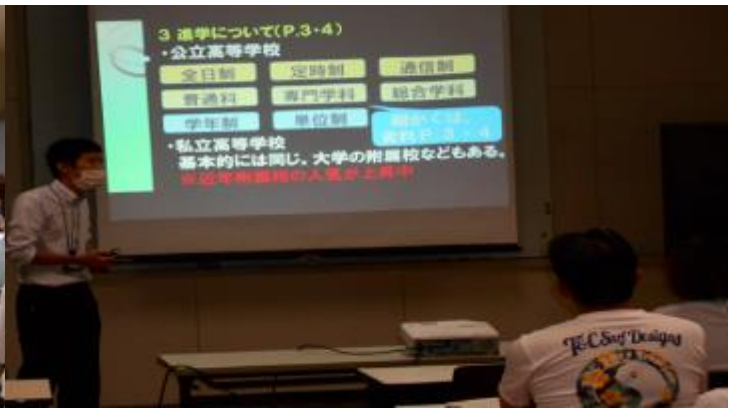
学校が再開し、ようやく保護者の方々にお越しいただき、ご挨拶することができました。1年生は被服室で学年職員が自己紹介をしたあと、クラスに分かれて学級懇談会を行いました。保護者の方から「やっと学校が始まりほっとしています。クラスが真面目でいい雰囲気なので安心しました。」との声がありました。



2年生も全体で行事について説明した後、教室とホールに分かれて、学級懇談会を行いました。保護者の方から「昼食の時間が短いので、見直してほしい。」という声が上がったので、担当が「学年や学校全体で検討します。」と回答しました。



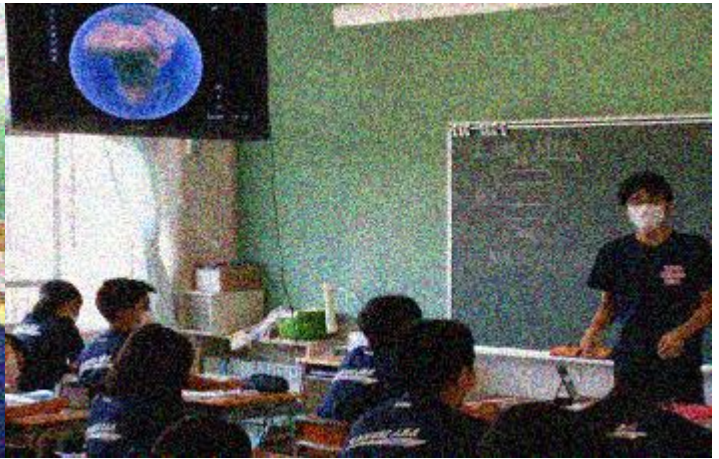
3年生は、修学旅行についての説明を行い、引き続き、進路についての説明を行いました。パワーポイントを使って説明しましたが、修学旅行も進路の問題も「今年はどうなるの?」と、どちらも関心の集まる場所なので保護者の方も真剣な表情でした。



じゅぎょう ようす 授業の様子です



家庭科では全学年でマスクを作製しました。



1年生の社会、ICT機器を活用しています。



英語の授業、発音されたらカードを素早く取ります。



理科では少しずつ実験・観察を始めました。

あたらしいせんせいしょうかい 新しい先生を紹介します。よろしくお願ひします。

非常勤講師

村田美也子先生

特別支援教育のために毎週火曜日に勤務します。

アシスタントティーチャー

田母神正太先生

英語を中心に毎週月曜日に授業支援をします。

がつ ぎょうじよてい 8・9月のおもな行事予定

8/17 (月) 授業開始・防災避難訓練
8/18 (火) ~ 8/20 (木) 交通安全指導
8/18 (火) ~ 8/21 (金) 教育相談

9/2 (水) ~ 4 (金) 前期期末テスト
9/15 (火) ~ 17 (木) 修学旅行
9/18 (金) 2年社会見学